

二世、三世に渡る人、明日引越してくる人も  
住民みんなで創る玉川学園・南大谷のまちづくり・・・  
このまちは、人が宝です

～まちの情報お届けします～

玉川学園2丁目で行われている「葉っぱバンク」が、7丁目の竹坂と玉川大学テニスコート周りでも始まりまし  
た。「葉っぱバンク」とは桜の木周辺にお住まいの皆さんがお掃除してくれている落ち葉をお預りし、腐葉土にし  
てお返しするという「さくらと緑のプロジェクト（NPO法人玉川学園地区まちづくりの会）」の事業です。12月  
開催の3丁目こども広場の「葉っぱを集めて焼き芋会」の時にも使用します。玉川学園は桜並木の美しい街です  
が、年々、数を減らしていっています。よく見ると虫によって侵食されて、木屑が大量についている木があつた  
り、大きなこぶやサルノコシカケと言われるキノコが生えていたり・・・もしキノコが生えていたら取って薬を塗  
ってあげると多少効果があるそうです。玉川学園も時代の流れとともに変わりゆく街並みですが「さくらの散歩  
道」は残していきたいものです。  
翁 真由美

～私のベンチ 僕のベンチ 『マイベンチ企画』のお知らせ～

11月19日（土）9時～11時 集合場所：さくらんぼホール又はぬぼこ山駐車場

町内会にある「憩いの椅子」を子どもたちが好みの色に塗り替える催しです。

お申込みはこちらから↓

連絡先：町内会環境部 ふち すみお s-fuchi61@igosch.co.jp

きんじょの本棚本店 きんじょ みゆき m.kinjo20@gmail.com

玉南地区協議会 おきな まゆみ tgmo.tikukyougikai@gmail.com お申込みお待ちしております！



～フラッグアート展示のお知らせ～

- ・玉川学園商店街 10月16日～30日（南大谷中学校1年生『令和鳥獣戯画』）
- 11月6日～20日（町田第五小学校4年生『平和について考える』）
- 12月4日～18日（南大谷小学校6年生『南大谷小学校50周年記念フラッグ』）
- 1月8日～22日（町田第五小学校4年生『平和について考える』）
- ・恩田川遊歩道 11月13日～27日（南大谷小学校6年生、南大谷中学校1年生、テーマは同上）



町田市市民協働フェスティバル「まちカフェ」が11月26日（土）～12月4日（日）に開催されます。

玉川学園・南大谷地区協議会のポスターが展示されるので、是非、見にいらして下さいね！

また、一般社団法人OMUSUBiによる「夢見る小学校」上映会&お話会も開催されます！

日時：11月26日（土）@町田市役所3-1会議室

上映時間：①10:30～12:00 ②14:00～15:30 お話会は各上映後30分

みんなで「子どもの育ちに大切なこと」を考えてみませんか？

会費：大人1000円 高校生以下無料

申込み：omusubi.playpark@gmail.com お問い合わせ：080-6104-3489

～玉川学園・南大谷地区協議会の広報実務担当者を募集しています～

年3回、一緒に広報誌を作成して下さ方を募集しています。広報は、地域の様々な情報が得られたり、  
地域活動をしている方々とお知り合いになれて世界が広がり楽しいですよ！ご連絡お待ちしております！

問い合わせ先：tgmo.tikukyougikai@gmail.com 広報担当：翁 真由美まで

<お問い合わせ先>

玉川学園・南大谷地区協議会事務局

（玉川学園コミュニティセンター駅前連絡所内） TEL 042-732-9372

代表 服部 知行 hym-kaede@jcom.home.ne.jp

事務局長 篠原 佑 shinotasuku@yahoo.co.jp



誰もがいつまでも住み続けたい魅力あるまちに！

# 玉川学園・南大谷地区協議会 ニュース

vol.19(創刊第十九号) 2022.10  
発行&発行責任者：玉川学園・南大谷地区協議会  
代表 服部 知行

～2022年度総会のご報告～

2022年6月19日（日）、玉川学園コミュニティセンターにて2022年度の総会を行いました。  
構成団体として、新たに2団体が加わり、また、10の事業計画が承認され、継続して活動を行なっています。  
以下、新規団体のご紹介です。

・一般社団法人OMUSUBi（2022年1月設立）

毎月第一土曜日の6丁目なかよし公園でのおむすび食堂+冒険遊び場の活動をはじめ、  
7丁目の成瀬教会では、毎週火曜日（10時～）に乳幼児対象のちゃべるカフェ、  
毎週金曜日（10時～16時）は誰でも集まれる居場所「ぼの」を開いています。



・わあくす ～介護家族を地域で支える会～

わあくすは地域の家族介護の経験者たちが介護の経験を活かして、「現在、介護真っ最中の方々に何かお手伝  
いをしよう！」と2007年から活動しています。現在は、介護家族の支援として、「わあくすカフェ、男性介護  
者のつどい」を開いています。また、人と人がつながって支え合う地域づくりを目指して、「暮らしに役立つ  
講座」や「スマホ講座」、「早朝散歩」など地域交流の活動も行っています。サークル活動としては、「俳句  
の会」、「ちくちく（和服のリメイクの会）」、「麻雀の会」、「玉川学園スマホ・パソコン倶楽部」が活動  
しています。ホームページは<https://www.waakusu.net/> 玉川学園7-7-5 TEL:080-1271-5658

【緑と街並み事業】

「さくらの散歩道」は、満開の花、緑陰、紅葉、木漏  
れ日と季節の移ろいが、身近な生活にあり、豊かな暮  
らしの街並みのひとつ考えている。

桜は学園創設時に植えられて、染井吉野や里桜等を楽  
めるが、近年巨木化、枯死や宅地開発で、桜は半減し  
てしまった。日本花の会との現状調査を終え、30年  
先を見据えたプラン創りに着手している。落葉の腐葉  
土、焼き芋会、お団子焼き等イベントを通して桜に親  
める環境をつくります。

NPO法人玉川学園地区まちづくりの会 木村 彰男

【はなびら市・地域活性化】

例年どうり来年3月の終わりごろ、桜の咲き始める  
ころ、町田市の「さくらまつり」と併せて「さく  
らめぐり・はなびら市」14回目を行う予定です。  
もっと多くの人たちや団体に呼びかけ、みんなで  
学園の桜を楽しみたいと思います。 篠原 佑

～2022年度事業紹介～

【街かど・なんでも相談室】

スケジュール通り、月3回休まず開設しています。  
協力団体の方と2名体制で、傾聴・守秘義務を大切  
にして、情報提供も心がけて取り組んでいます。最近  
は若い世代の方々とやり取りする機会が出て来て  
います。多世代の方々と触れ合いの場をとて  
嬉しく受止めています。今後も街の皆さまが安心  
して立寄っていただけるよう、ポスターを掲示し  
マスク・名札を着用してお声がけいたします。

「日程・場所」 開設時間/13:30～15:30

①第2日曜日 コミュニティセンター・テラス

②第3月曜日 商店会TEtoTE

③第4火曜日 美容室フェリス



玉川学園地区社会福祉協議会  
剣持 勝

～2022年度事業紹介の続き～

【玉ちゃん図書室】

玉川学園地区社協の一事業として同交流室(玉川学園7-7-21)で毎週水曜、土曜(10時～16時)に開室。蔵書は4000冊近く。大人にも子供にも興味を持っていただける本が揃っています。本を借りるだけでなく、学習室としてもご利用下さい。



毎月第3土曜日(10時半～)の「お楽しみデー」では、



絵本の読み聞かせや紙芝居のほか、楽しい企画も準備して皆様をお待ちしています。船生 みどり

【ご近所さん会】

日頃らご近所で顔の見える関係を築いていることが、地域防災や安否確認など何かあったときの力になる筈との思いから、「気軽に井戸端会議のような場をまちのあちこちに」と始めました。

町内会の班レベルに広げようとか、個人宅以外にもコミュニティ施設や商店街の屋外スペースでもやろうと、コロナ禍ですが意識がジワジワ広がってきています。木村 真理子



【OMUSUBi】

現在、4つの居場所を開いています。

1. 冒険遊び場おむすび：自然豊かな公園でみんなが遊び尽くす居場所
2. おむすび食堂：青空コミュニティ食堂
3. ちゃべるカフェ：乳幼児親子、高齢者がゆっくりおしゃべりできる居場所
4. ぽの：気楽に立ち寄ることができ、自分の時間を楽しむことができるみんなの居場所

ぜひ、遊びにいらしてください。

一般社団法人OMUSUBi



【多世代居場所づくり】



空き家を活用して、多世代交流の場を作っています。空き家は修繕費や冷暖房設備を整えたりと何かと費用がかかるのが課題ですが、

地区協議会に支援していただき、地域の方が快適に利用できるよう努めています。また、4月からは毎月第1、第3水曜日と第2、第4土曜日の13:30～16:00に「えんがわカフェ」を開いています。誰もが気軽に立ち寄って、ホッとできる居場所を目指しています。

ぜひ、気軽に遊びにいらしてください。

場所：まちの縁側一丁目の加々美さんち(玉川学園1-20-13)

翁 真由美



【空き家にしないための啓発】

1、2号では空き家にしないための準備や参考資料、行政の対策や先進事例を。3号ではこの新聞をきっかけに実現した空き家活用「1丁目の加々美さんち」や持続可能な家や街のあり方を。4号では街のここがこうなったらいいなを特集しました。次の5号では、歳をとってもこんな移動ができたらいいなを特集したいと思います。

木村 真理子

【認知症対策 認知症の人と家族を地域で支えるネットワークづくり事業】

①「認知症とともに生きるまちづくり」にむけて、VR体験会を開催し、認知症についての正しい理解と自分事として考える機会を提供します。

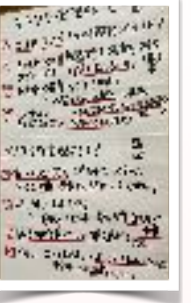
②「9月世界アルツハイマー月間」にむけて、キバナコスモスプロジェクトに取り組みます。種を蒔き、咲いたキバナコスモスの花を摘み取って、草木染の作品を作り、使い終わった花びらを自然に還すという3つのワークを行います。コミュニティセンター・ポケットパーク・桜実会・南大谷あんしん相談室等にて、オレンジの花をご覧ください。

特定非営利活動法人桜実会



～玉川学園・南大谷地区別懇談会が開催されました～

9月11日(日)玉川学園コミュニティーセンターでは、町田市及び町田市社会福祉協議会主催の玉川学園・南大谷地区別懇談会が開催されました。77名もの市民や地域活動団体、事業者などが集い、グループに分かれて、「①あなたが毎日ワクワクするのってどんなまち？」を一人ずつ発表し、次に別のグループに移動し「①で出た思いを実現するためにあなたができること」について話し合いました。最後に、初めのグループに戻り、「自分ができるとは何か」を発表しました。「毎日ワクワクするまち」では、挨拶ができるまち、顔見知りが多いまち・散歩道に花やベンチがあるまち・子どもが活躍できる場があるまち・季節ごとのイベントがあるまち等々、その他沢山の意見が出ました。また「実現するためにあなたができること」では、挨拶は自分から声を出す、顔見知りを増やす・子どもが色々な経験ができる場をあちこちにつくる・イベントにボランティアで参加する・食を介した交流の場をつくる・ゴミ拾いや草取りイベントをして、その後みんなで会食する等々、その他沢山のアイデアが生まれました。一人で抱えていた思いをみんなで共有することで、思いが同じ人との繋がりができたり、行動へ移す原動力を得られたことと思います。また、一人ではできないこと



もみんなで分担して協働することで、一つずつ実現されていくと思います。今後は実現に向けての地区ミーティングを定期的に関っていく予定です。



～リニューアルオープン後、初のおまつり11月5日・6日に開催！

「玉川学園コミュニティセンターまつり」～

当センターでは、昨年5月のリニューアルオープン後、初めてのセンターまつりを11月に開催します。発表する人も見に来て下さる人も、楽しく参加できるステージや展示、ワークショップなどを行います。ぜひお立ち寄りください。

◆開催日時：11月5日(土)・6日(日) いずれも午前10時～午後6時(予定)

◆会場：玉川学園コミュニティセンター

◆お問い合わせ：玉川学園コミュニティセンターまつり実行委員会事務局 Tel.732・9372



～「子どもからはじまる」のご案内～

11月19日(土)、11月26日(土)、12月3日(土)、12月10日(土)

開講時間：13時30分～15時30分 全4回の講座です！

場所：玉川学園コミュニティセンター2階多目的室1A、1B、2

申込み：10月4日(火)正午から11月6日(日)までにイベシスでのWEB申込み、または、町田市イベントダイヤル(042-724-5656)での電話申込み(先着順)

<開講にあたっての思い>

おむすび食堂や子育てカフェ、冒険遊び場では、子ども達を真ん中に様々な大人が集い、お互いの気持ちに共感しながら、地域のあたたかな包容力の中で、自分らしく生きる事の大切さを感じています。子ども達は心と身体をふるわせながら、毎日全力で生きています！その力は何ともパワフルで、周りにいる人達に幸せを与え、時には困らせたり、気づきをもたらしてくれます。

「子どもからはじまる」の講座では、慌ただしく過ぎていく日々の中で、子ども達にじっくりと目と耳を傾ける時間を持ち、未来ある子ども達について、大人が共に学ぶ時間を持ちたいという思いから開講いたします。活動拠点である玉川学園地域の方々には是非参加をしていただきたいと思います。運営代表 金井玲奈